秋田県立能代松陽高等学校の校章図案について

１　校章図案

２　校章図案の構成と意味

緑は「松」、オレンジは「太陽」であり、高い理想を掲げてグローバルに活躍できるたくましい人間を表しています。また、２色の重なった部分は２校の統合を示すとともに、多くを学び吸収することを意味する濃い青となっています。篆書体の「松陽」が「地球」の中心に位置しており、能代から世界に向けて発信しようとする新しい学校の理念を象徴しています。